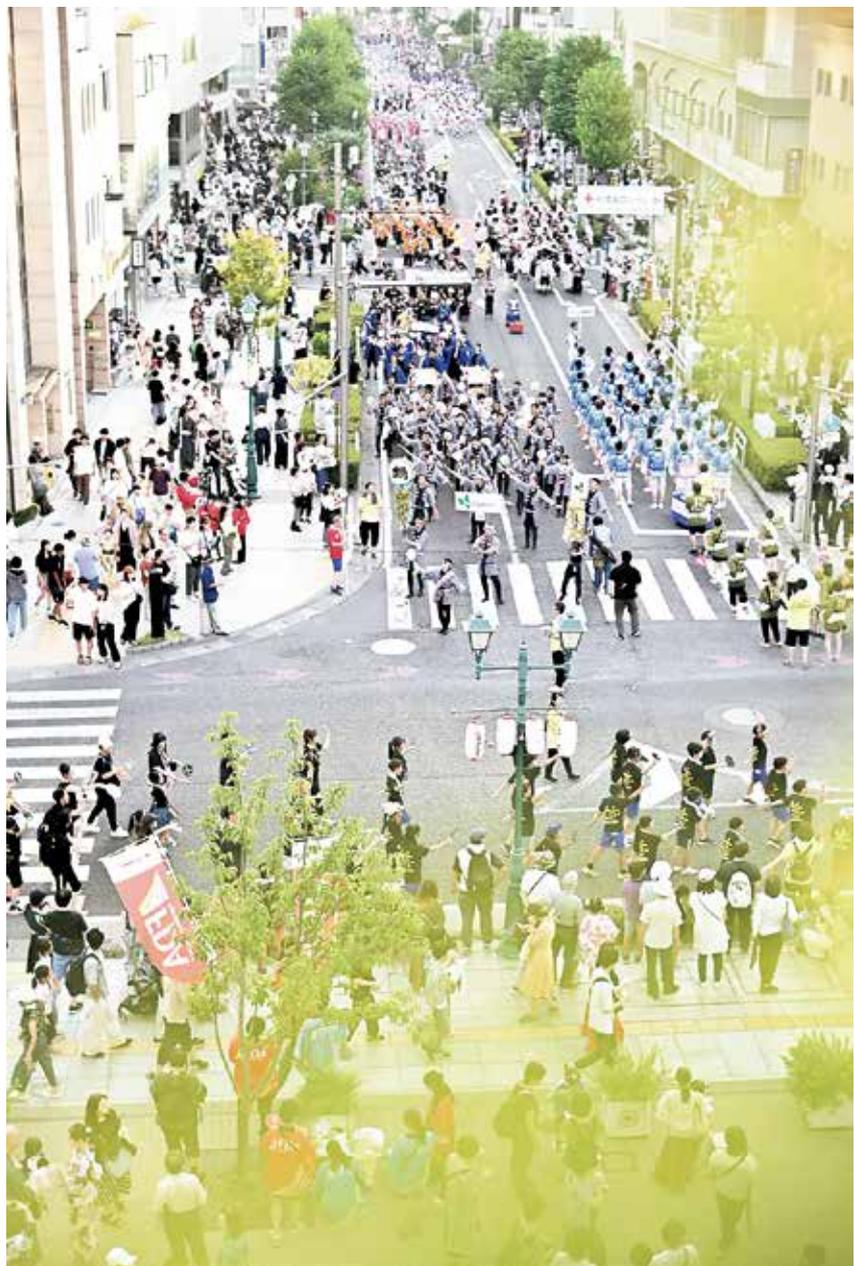




アルプスの風



松本広域エリアフォトコンテスト2024 パルコ賞 [energetic]松本市



#まつもと111

ナビゲーターはっちだよ!

ホームページも見てね!



matsu-toco.com

- 広域連合議会開催報告 ほか
- 市村情報
- 広域消防局からのお知らせ

圏域推計人口		令和8年1月1日 現在	
世帯数(世帯)	人口総数(人)		
184,611	412,592		
	男(人)	女(人)	
	202,356	210,236	



発行 松本広域連合

〒390-1401 松本市波田4417番地1 松本市役所波田支所4階
 TEL.0263-87-5460(総務課) 0263-87-5461(福祉・地域課)
 FAX.0263-87-5462
 E-mail info@m-kouiki.or.jp URL https://www.m-kouiki.or.jp

松本広域連合議会報告

令和8年松本広域連合議会2月定例会

令和8年松本広域連合議会2月定例会が、去る2月9日に松本広域連合議場で開催されました。

この定例会では、臥雲広域連合長から議案が4件上程され、本会議においていずれも原案のとおり可決されました。



◆提出議案

- 議案第1号 松本広域連合火災予防条例の一部を改正する条例
- 議案第2号 令和7年度松本広域連合一般会計補正予算(第2号)
- 議案第3号 令和8年度松本広域連合一般会計予算
- 議案第4号 令和8年度松本広域連合松本地域ふるさと基金事業特別会計予算

令和7年松本広域連合議会11月定例会

令和7年松本広域連合議会11月定例会が、昨年11月6日に松本広域連合議場で開催されました。

この定例会では、臥雲広域連合長から議案が5件上程され、慎重審議の結果、原案のとおり可決、認定及び同意されました。

◆提出議案

- 議案第1号 松本広域連合火災予防条例の一部を改正する条例
- 議案第2号 令和7年度松本広域連合一般会計補正予算(第1号)
- 議案第3号 令和7年度松本広域連合松本地域ふるさと基金事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第4号 令和6年度松本広域連合歳入歳出決算の認定について
- 議案第5号 監査委員の選任について

令和8年度当初予算

●概要

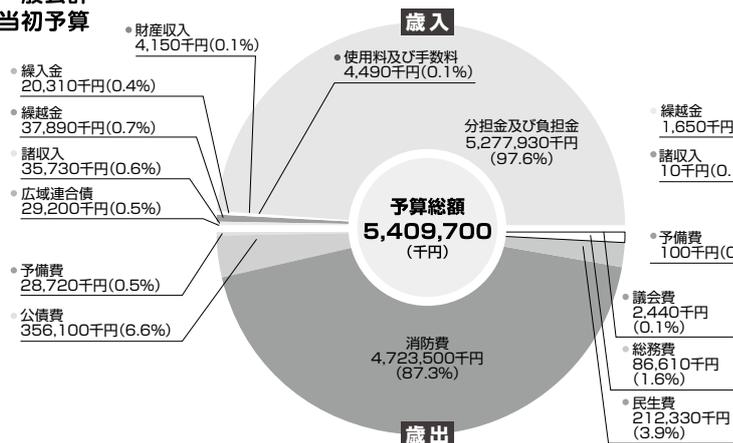
令和8年度の一般会計予算は54億970万円、松本地域ふるさと基金事業特別会計予算は1,747万円となりました。

一般会計予算の約9割を占める消

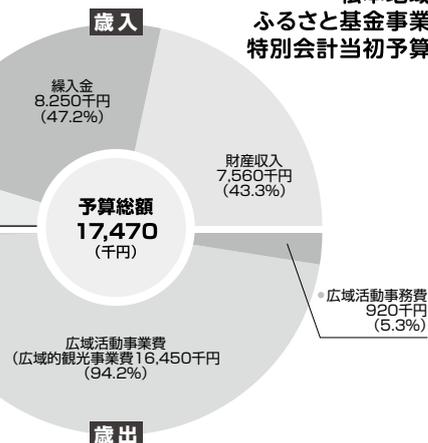
防費では、更新時期を迎えた高規格救急自動車など消防車両3台の購入、自動式心マッサージ器購入(令和7・8年度の2ヵ年計画で全救急隊に導入)ほか、限られた職員体制で消防力の最大化を図るための消防庁舎及び車両の最適配置に関する調査費用などが計上されています。

松本地域ふるさと基金事業特別会計予算には、広域観光ナビゲートサイト「#まつもとコトコ」や多言語サイトを活用したPR、松本広域エリアの周遊観光を促進するインバウンド向け滞在コンテンツの販路形成や観光DX推進等の広域的観光事業費用を計上しています。

一般会計 当初予算



松本地域 ふるさと基金事業 特別会計当初予算



令和6年度決算

●松本広域連合 歳入歳出決算の状況

令和6年度松本広域連合一般会計の決算は、歳入が62億6,590万4,169円(前年度対比25.11%増)、歳出が60億530万1,812円(前年度対比25.60%増)、歳入から歳出を差し引いた形式収支は2億6,060万2,357円で、翌年度へ繰り越すべき財源が1億1,364万9,000円あり、実質収支は1億4,695万3,357円と

なりました。

歳入の主なものは、関係市村からの負担金が44億3,152万4,707円で全体の70.72%を占めています。

歳出では、「消防費」が57億1,504万6,895円で、全体の95.17%を占めており、通信指令システムの全面更新、消防庁舎の大規模改修工事、消防車両の更新等を行いました。

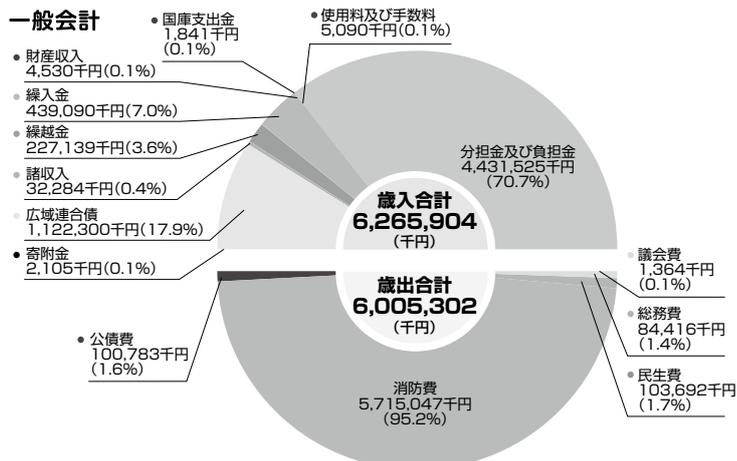
松本地域ふるさと基金事業特別会計の決算は、歳入が2,727万7,427円(前年度対比192.84%増)、歳出が2,500万1,870円(前年度対比

247.22%増)、歳入から歳出を差し引いた形式収支は227万5,557円で、実質収支も同額となっています。

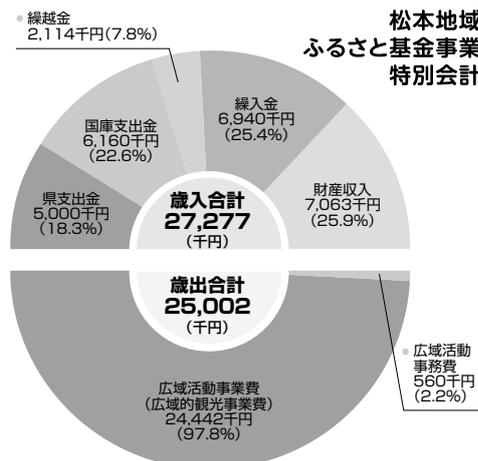
従来の観光ガイドマップの発行に加え、観光庁の補助金を活用して、長野県初のAI機能を搭載したインバウンド向けウェブサイトの構築等を実施しました。

また、地域大学と連携して取り組むことで地域人材の育成や若者視点を取り入れた事業展開を図りました。

一般会計



松本地域 ふるさと基金事業 特別会計



市村情報

路線バスの運賃が変わります (松本市)

松本地域の路線バス「ぐるっとまつもと」では、本年3月14日から、子育て世代支援や利便性向上のため、運賃制度を見直します。同時に、公共交通を未来につなぐため、基本運賃を改定(現行より20円値上げ)します。

4月1日からは、Suicaなどの交通系ICカードや地域連携ICカード「KURURU(くるる)」が車内で使えるなど、より便利で利用しやすいバスを目指して、これからも取組みを進めます。

●問い合わせ

運賃制度：松本市公共交通課 ☎0263-34-3033

キャッシュレス決済：

松本市交通ネットワーク課 ☎0263-34-3286

※KURURUは、長野市公共交通活性化・再生協議会の登録商標です

※Suicaは、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です

詳細は、
こちらから➡



松本市立博物館分館 「重要文化財馬場家住宅」からのお知らせ (松本市)

「重要文化財馬場家住宅」は、江戸時代末期に建造された本棟造りの主屋を中心に豪壮な表門、文庫蔵などの建造物と土塁、屋敷林などにより形成された豪農のお屋敷です。季節の行事に合わせて「ひなまつり」、「端午の節句」、「七夕人形」などを展示するほか、普段は公開していない「坪庭」や「隠居屋」などの特別公開もしています。

いつでも、どなたでも無料で観覧ができます。



●問い合わせ

松本市立博物館分館
重要文化財馬場家住宅
☎0263-85-5070

詳しくは、QRコードから
ホームページをご覧ください。➡



松本市立博物館特別展 「旅心」 (松本市)

旅や旅行に関する様々なトピックを珠玉の資料や旅に生きた人の言葉とともに紹介する特別展です。江戸時代の「東海道五拾三次」や、戦後の「ディスカバー・ジャパン」と「アンノン族」を生み出した『an・an』『non-no』といった各時代の旅模様を伝える資料、小泉八雲やW.ウェストン、兼高かおるなど、鋭い視点で旅や日本を捉えた旅人が遺した言葉から、昔から変わらない旅・旅行に通底する大切なものを探ります。



「伊勢参宮名所図会」の心太屋

松本市立博物館特別展「旅心」
会期：令和8年4月29日(祝・水)～6月15日(月)
料金：一般1,000円、大学生600円、高校生以下無料

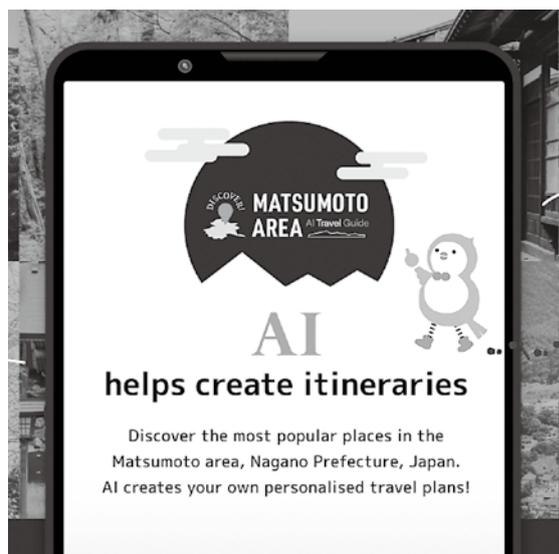
●問い合わせ

松本市立博物館 ☎0263-32-0133

Discover MATSUMOTO AREA

[AI Travel Guide]

松本広域連合が運営する、ウェブサイト「Discover MATSUMOTO AREA」では、8言語に対応し、旅行者の趣味嗜好に合わせて、AIがおススメの観光ルートを提案してくれるAIコンシェルジュ機能を有しています。



その他、イベント情報や季節の花の開花情報なども掲載していますので、海外からの旅行者のみならず、国内旅行者の方の「旅ナカ」における情報収集などに、是非ご活用ください。

その他、イベント情報や季節の花の開花情報なども掲載していますので、海外からの旅行者のみならず、国内旅行者の方の「旅ナカ」における情報収集などに、是非ご活用ください。

観光コンテンツの磨き上げを行っています！

松本広域連合では、外国人旅行者のさらなる松本エリア内周遊を図り、滞在時間の延伸を目指すため、地元業者や地域ガイドなどと協力し、今ある観光素材を掘り起こし、販売商品へと磨き上げる事業を行っております。

磨き上げた観光商品をぜひご覧ください。



← インバウンドサイト Discover MATSUMOTO AREA



消防職員意見発表会を開催しました!

令和8年1月17日(土)に消防職員意見発表会を開催しました。

この意見発表会は、職員が消防業務に関する提言や取り組むべき課題について自由に発表するもので、毎年開催しています。



本年度は当消防局初の取組として、一般の方の観覧を可能としました。私たち消防職員が、日々の業務で感じている思いを地域の方に伝える良い機会となりました。

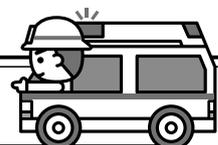


最優秀賞を受賞した丸の内消防署の藤澤副士長は、「**予防の重要性**」に着目し、自身の経験を基に「**命を救う**」ための広報の在り方について発表しました。

また、藤澤副士長は、2月5日に須坂市で行われた第47回長野県消防職員意見発表会に、当消防局の代表として出場しました。



119番通報時のお願い



◆サイレンを消すことはできません!

緊急車両は出動中、サイレンの吹鳴、赤色回転灯の点灯が法律で決められています。少しでも早く、安全に現場に着くためにご理解をお願いします。

◆当番医は医師会ホームページから確認できます!

119番は緊急回線です。当番医の確認は119番ではなく、各地域の医師会ホームページで行ってください。緊急性の高い方が119番通報を使用できるようご協力をお願いします。

令和7年は**27,767件**通報がありました!
一日平均約76件、およそ19分に1件の通報です。

※件数には通報訓練など災害以外の通報を含みます。



令和8年 春の火災予防運動

3月1日から3月7日まで、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、防火意識の普及啓発により、火災の発生防止を目的として行われます。

例年、空気が乾燥する春先にかけて「たき火、火入れ（あぜ焼き）」等が原因での火災が多く発生しています。

屋外での火の取扱いは十分に注意し、風の強い日はたき火等を行わないようにしましょう。



令和7年の火災発生件数

区分	火災件数	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	死者数
計	148	64	8	9	67	7

令和7年の松本広域消防局管内における火災件数は148件で、前年と比べ28件増加しています。

火災件数の種別ごとの内訳では、建物火災64件(4件減)、林野火災8件(6件増)、車両火災9件(8件減)、その他の火災67件(34件増)となっています。

引き続き、火災予防にご協力をお願いします。

※()内は前年との比較

「林野火災注意報」の運用が始まりました!!

令和8年1月1日から、林野火災注意報の運用が始まりました。林野火災注意報や火災警報が発令されたら、屋外での火の取扱いはできません。

林野火災注意報

〈努力義務〉罰則なし

前3日間の合計降水量1mm以下かつ前30日間の合計降水量30mm以下
若しくは、前3日間の合計降水量1mm以下かつ乾燥注意報が発表

火災警報

〈強い制限あり〉罰則あり

実効湿度60%以下で、最小湿度40%以下で最大風速7mを超える
(見込み)、平均風速10m以上1時間以上連続(見込み)

〈松本広域連合火災予防条例で火の使用を制限〉

- ①山林、原野等において火入れをしないこと。
- ②煙火(花火等)を消費しないこと。
- ③屋外において火遊び又はたき火をしないこと。
- ④屋外においては、引火性又は爆発性の物品その他の可燃物の付近で喫煙をしないこと。
- ⑤山林において喫煙をしないこと。
- ⑥残火(たばこの吸殻を含む。)、取灰又は火粉を始末すること。

たき火等を行う場合、条例に定められた様式で消防署に届け出なければなりません。

枯草焼き、畔焼き、剪定枝焼却・・・



消防署・出張所に 届出

たき火(実施者・場所・量)の把握
実施方法、注意点、消火準備の指導



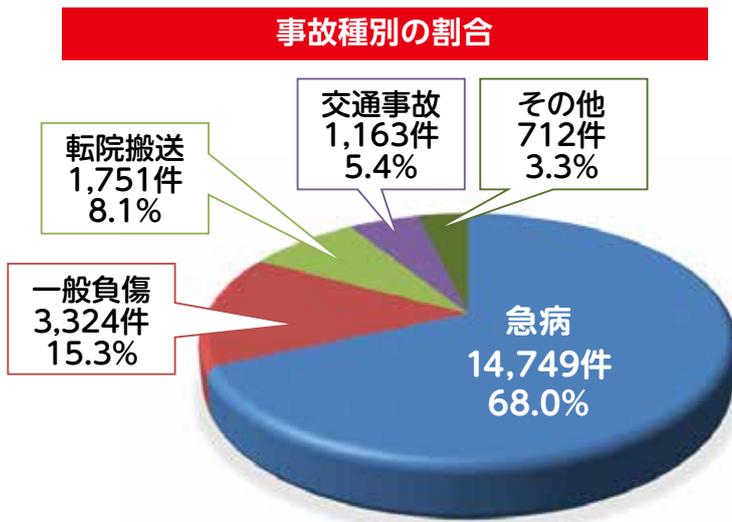


令和7年 救急出動状況



松本広域消防局管内における令和7年の救急出動件数は、**21,699件**で、前年に比べ**171件(0.8%)**増加しています。

また、事故種別では、**急病が14,749件**と最も多く、全体の**約7割**を占めています。



マイナ救急とは・・・
救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことで。

★マイナンバーカードを見せるだけで以下の情報が伝わります



マイナ救急の流れ



令和7年10月1日から開始

実施救急隊数：14隊



詳細に関する情報は消防庁HPでもご覧いただけます



令和7年度 消防用車両の更新



令和7年度は、4台の消防用車両を更新しました。

今回更新した塩尻消防署の救助工作車(Ⅱ型)は、6t級のトラックシャーシをベースに、ウィンチ、クレーン、発電照明装置の他、交通事故で車内に閉じ込められた人、機械又は建物等に挟まれたり閉じ込められた人を救助するための資機材が積載されています。

No.	更新車両	配置署所	運用開始日
1	水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型)	渚・豊科消防署	令和7年 6月20日
2	救助工作車(Ⅱ型)	塩尻消防署	令和7年 8月12日
3	高規格救急自動車	塩尻消防署	令和7年12月12日

水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型)



救助工作車(Ⅱ型)



高規格救急自動車

